

# 碓氷峠鉄道再生研究会 作業報告

2019年11月 作業報告

作成日;R01.11.30

- ・11月は、10月に撒布した除草剤の効果と季節の変化で草が枯れてきたことにより線路を覆う草が無くなってきたので軌道自転車の改良と走行実験をメインに行いました。自転車を走らせながら障害になる草や切り株があれば除去するやりかたで作業しました。アプトの道分岐点付近から県道立体交差付近まで約330mの区間で走行実験を行いました。軌道自転車の登坂性能、ブレーキ性能の様子をみました。まだ、ガイド輪の精度や強度面での改良が必要です。
- ・その他、11/8に東吾妻町の自転車型トロッコの溪谷コースの体験試乗会に3名で参加しました。(別紙レポート参照。)

作業日;11月14日 延べ人数3人

1	今回の改良箇所; 側面ガイド輪アームの強化	11月14日	アプトの道分岐点付近からスタート
作業前		作業後	
2	分解すると軽乗用車で運べる軌道自転車です。	11月14日	峠の湯駅付近走行中
作業前		作業後	
3	組立前の状態 付加部品は、ガイド輪3個	11月14日	先月撒いた除草剤の効果で草は枯れてます。
作業前		作業後	
4	次の課題; 自転車前後のガイド輪の強度と精度向上	11月14日	S字カーブの前方は県道立体交差
作業前		作業後	